

2021年11月24日

## 建設技術展 2021 関東への出展について

この度、ヒロセグループは、2021年11月25日(木)から26日(金)までの2日間、サンシャインシティ展示ホールC+Dで開催される「建設技術展 2021 関東」へ出展いたします。

「建設技術展 2021 関東」は、新技術・新工法を展示・紹介し、産・学・官の交流を行うことで、技術開発の促進や新技術の積極的な活用を促し、担い手の育成・確保を目的に開催されます。オンライン展示会も併設され、11月25日(木)から12月28日(火)まで閲覧可能です。

本年度は、ヒロセグループよりヒロセホールディングス(株)、ヒロセ(株)、ヒロセ補強土(株)、成幸利根(株)、日本ノーディングテクノロジー(株)の5社が「環境と働く人への負荷軽減への取組(現場発技術革新)」をテーマに出展いたします。

皆様のご来場を、ぜひお待ちしております。

### 1. 開催概要

主催：日刊建設工業新聞社

名称：建設技術展 2021 関東 見せる、魅せる。匠のWAZA。

<https://www.decn.co.jp/kengi2021/index.html>

会期：2021年11月25日(木)～26日(金) 10:00-17:00(最終日は16:00迄)

会場：サンシャインシティ展示ホールC+D (エリア：2F 展示ホールD 施工-25)

交通：池袋駅 35 番出口より徒歩 8 分 / 東池袋駅 6,7 番出口より地下通路で徒歩 3 分

入場料：無料(事前登録不要)

### 2. ヒロセグループの展示内容

#### 「環境と働く人への負荷軽減への取組(現場発技術革新)」

##### ◆ ヒロセホールディングス(株)

##### PS-Bridge®

軽量、高速架設、コンパクト収納で早期に交通確保できる緊急復旧橋です。空気膜チューブと鋼製ケーブルにより、低桁高の圧縮桁を空気圧で支持する構造を特徴とし、軽量で、大型重機を使用しないで架設することができます。部材は、ユニット式のボルト接合のため、組立・解体が容易で、繰り返しの利用も可能です。



◆ ヒロセ(株)

**HiDo レス工法® (G 栈橋®)**

導杭打設を無くし、工期短縮、安全性向上を実現する工法です。導杭機能を G 栈橋と専用の受桁に担わせることにより導杭工程の大幅短縮を可能にしました。また上部工には G 栈橋を用いることで最大橋長 14.0m を実現。長スパン化による杭本数の削減、河積阻害率低減も実現しています。鋼管杭の活用はブレス材、橋軸・橋軸直角杭の本数削減ができるため、下部工を簡素化できます。高所作業の工程を削減することで安全性の向上を図りました。



**即結管べえ®**

独自の鋼管継手により溶接レスで上杭とのジョイントを迅速に行うことができます。機械式継手による溶接レス接合であるため、支持杭(下杭)の施工誤差を上杭で吸収でき、下部工を地組してユニット架設が可能となり工期短縮、安全性向上を実現しました。PG、G 栈橋といった長スパン工法と組み合わせることで杭本数の低減などさらに効果を発揮できます。



**次世代山留材**

従来式に比べ、ボルト本数を削減することで、人手不足・脱炭素社会といった社会問題の解消に貢献できます。



◆ ヒロセ補強土(株)

**発泡スチロール土工法 EPS**

軟弱地盤上の盛土、急傾斜地盛土、構造物の裏込、直立壁、盛土の拡幅などの荷重軽減および土圧低減をはかる必要のあるところに適用されており、地盤処理、仮設工事などが簡略化されるなど全体工期が短縮可能となる工法です。



◆ 成幸利根(株)

**フレックス エコ ウォール®工法/耐震性鉛直遮水壁工法**

セメント系固化材の代わりに天然粘土鉱物であるベントナイトを主材料とした、柔軟性、遮水性、耐久性に優れた粘土型鉛直遮水壁です。主に TRD 施工機等を用いて、高濃度スラリー化したベントナイトを地盤に注入しながら掘削し、同時に遮水壁を構築します。難しいとされていたスラリー施工を実現化したことにより粉塵問題がなく、1パス施工のため工期も短く、注入量が少ないため無排土施工も可能な環境負荷低減工法です。



**ドリリングプレス工法®**

従来の三点式中掘工法のような作業構台を必要としない、クレーンの懸垂式による鋼管中掘圧入工法です。鋼管杭と比べて継手が付いているので、高い止水性を有しています。また、N 値 200 程度の硬質地盤も施工可能です。



**ロータリープレス工法®**

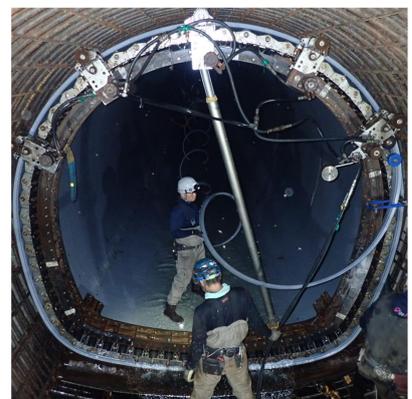
自走式鋼管杭回転圧入工法です。鋼管の先端に専用削孔用ビットを取付け、鋼管を回転させながら圧入する工法です。狭小地や、上部障害など、難解な現場にもあらゆるニーズにお応えしています。



◆ 日本ノーディグテクノロジー(株)

**SPR 工法**

道路を掘らない環境に配慮した非開削技術により老朽化した下水道管を甦らせ、耐震性向上も図れます。小口径から大口径まで既設管路を新管同等以上に更生、非開削で通水しながら施工可能です。



◇お問合せはこちら

ヒロセホールディングス株式会社 企画部門 大井川 TEL:03-5634-4505